

# 平成23年7月新潟・福島豪雨の記録

## 黒谷川 河川災害復旧助成工事の概要(途中経過報告)



南会津建設事務所  
河川砂防課 主任主査 宮田悦央

施工場所:南会津郡只見町黒谷地内

### 1. 概要

- 平成23年7月27日から30日にかけての豪雨(総雨量711mm、時間最大69.5mm)により、黒谷川沿川で行方不明者1名、浸水家屋29戸、浸水田畑33haの被害が発生した。
- 黒谷川では河川災害復旧助成事業の認可を受け、平成24年3月から約6.6km区間の復旧工事に着手した。

### 2. 工事内容

復旧方針 ⇒ 河積拡大&河床勾配の是正

【全体事業費】	約33億円
【事業期間】	平成23～26年度
【計画流量】	850m <sup>3</sup> /s(計画規模1/30)
【計画河床勾配】	1/150～1/80
【工事概要】	L=6,636m
自然石護岸工	約A=6万m <sup>2</sup>
掘削工	約V=40万m <sup>3</sup>
床止工	N=8基
取水堰	N=2基

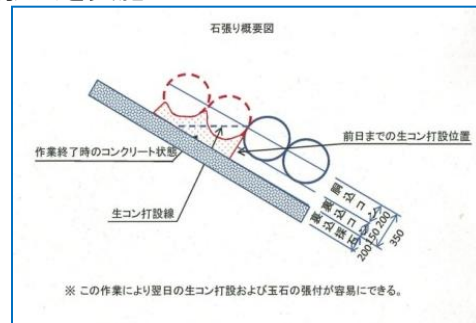


事業進捗状況 55% (25年3月)

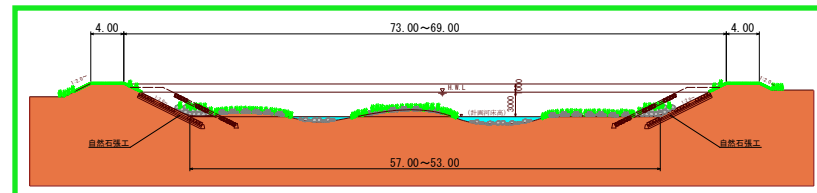


### 3. 自然石張工の勉強会

黒谷川6業者、叶津川3業者の合同勉強会を実施【平成24年6月21日】



標準横断面図



自然石張工 1m<sup>2</sup>当たり  
 自然石(石径30cm~60cm) N=7.2個  
 コンクリート厚 t=35cm  
 裏込砕石 t=20cm

## 4. 生コン用骨材の調達

生コン用骨材としての適否確認の試験

・川砂、川砂利25～5mm、川砂利40～20mmについて12項目の試験を実施



平成24年度に施工した工事で36万m<sup>3</sup>の残土が発生した。そのうち、近隣3箇所の骨材製造プラントに計11万m<sup>3</sup>の残土を運搬し、利活用した。

## 6. 交通安全祈願短冊贈呈

【平成24年7月17日】

急増した工事車両の安全を祈願して、地元3つの小学校児童が計300の短冊を作成。黒谷川と叶津川・災害関連工事施工業者である大型ダンプ運転手さんへ渡された。(黒谷川ピーク時、10tダンプ45台運行)



## 8. おわりに

・平成24年度は堆砂除去、河積拡大、自然石護岸工が概成した。新たに取水堰、床止工の工事も発注になり、河床勾配の是正に向けた次の段階への工事に入った。

・来年度は、只見町や県農林部で実施する田圃復旧や只見町で行う峯沢橋の復旧及び町道復旧と黒谷川工事との連携により沿川の一体的な早期完了を目指す。

## 5. 環境保全

ユビソヤナギ(絶滅危惧Ⅱ類)の保全



魚道に配慮した緩傾斜型落差工の計画  
【君塚先生(右から2番目)との勉強会】



## 7. 小学生・大学生の現場見学会

黒谷川では朝日小学校の全校児童を現場に招いて、工事の説明、測量の体験、建設機械の試乗、自然石張工に使用する石にメッセージ記載を行った。【平成24年7月2日～3日】



また、タイ王国のチュラロンコン大学の学生が現場を見学、早期復旧へのメッセージを自然石に残した。【平成24年6月27日】

